

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 4年 5月 9日

学校名 福井市松本小学校

校長氏名 向井 雅子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ① 松本地域の環境や地球環境について学習することで、ものを大切にし、環境を守ろうとする心と態度を育てます。
- ② 水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ ごみを減らし、種類ごとに分別して、リサイクルに努めます。



2 取組内容

- ① 環境教育
校内の中庭や、とちの木ランドで草花・樹木にふれる機会を設け、自然を大切にすることや環境と生き物の関連について学びます。
- ② 節電・節水の取り組み
手洗い場付近に節水を呼びかけるポスター、各クラスに節電を呼びかけるポスターを設置します。
- ③ ごみ減量・リサイクルの取り組み
委員会の活動では、呼びかけによりごみの分別を推進し、エコキャップの回収に努めます。各学級内でも、段ボールや古紙等の回収を行います。
- ④ 地域と連携して分別回収・清掃活動
アルミ缶や古紙の回収、学校清掃活動を PTA や地域と連携して実施します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ①の環境教育で、PTA が整備をしてくれていることに感謝するとともに、自然とのつながりに関心を持ち、それらを尊重しようとする態度を養う。
(つながりを尊重する態度)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">松本小学校</h1>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>① 松本地域の環境や地球環境について学習することで、ものを大切にし、環境を守ろうとする心と態度を育てます。</p> <p>② 水や電気などの資源を大切に使います。</p> <p>③ ごみを減らし、しっかり分別して、リサイクルに努めます。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>① 環境教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校環境委員会で児童玄関前のプランターの植え替えを春と秋に行った。コスモスとミニヒマワリは種から育て、花を咲かせることができた。玄関で児童たちは水やりをしながら、花について話をしている様子が見られた。 ・ どんぐりプロジェクトに学校環境委員会で参加した。里山の生態系を守るためにも、どんぐりの木が必要であることを学び、ポットにどんぐりを植えて育て始めた。出前授業のあとも、どんぐりの水やりを委員会の児童で行ってきた。 <p>② 節電・節水の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校環境委員会で節電・節水についてのポスターを作成し、掲示した。 <p>③ ごみ減量や分別・リサイクルの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クラスに環境 Box を配置し、古紙を回収した。 ・ 授業中などに出た紙切れや紙くずを、燃えるごみに捨てずに、なかよし学級が製作した新聞紙のごみ袋に捨て、リサイクルするようにした。 ・ 地域と連携して6月に資源回収を実施。3月にも実施予定。 	 <p style="text-align: center;">植え替えの様子</p>
<p>★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）</p> <p>① のどんぐりプロジェクトを通して、植物によって森林が育ち、森林が育つことによって、自分たちの生活も安定したり豊かになったりすることを学んだ。（相互性）</p>	
<p style="text-align: center;">3 見直し</p>	<p>【具体的効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どんぐりプロジェクトのように、出前授業という形で詳しく環境について学ぶことによって、自然を慈しみ、大切にしたいという心情を育てることができた。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会活動で学習したことや調べたことを、校内放送等で児童に発表する機会をもっと多く取り入れていくべきだった。